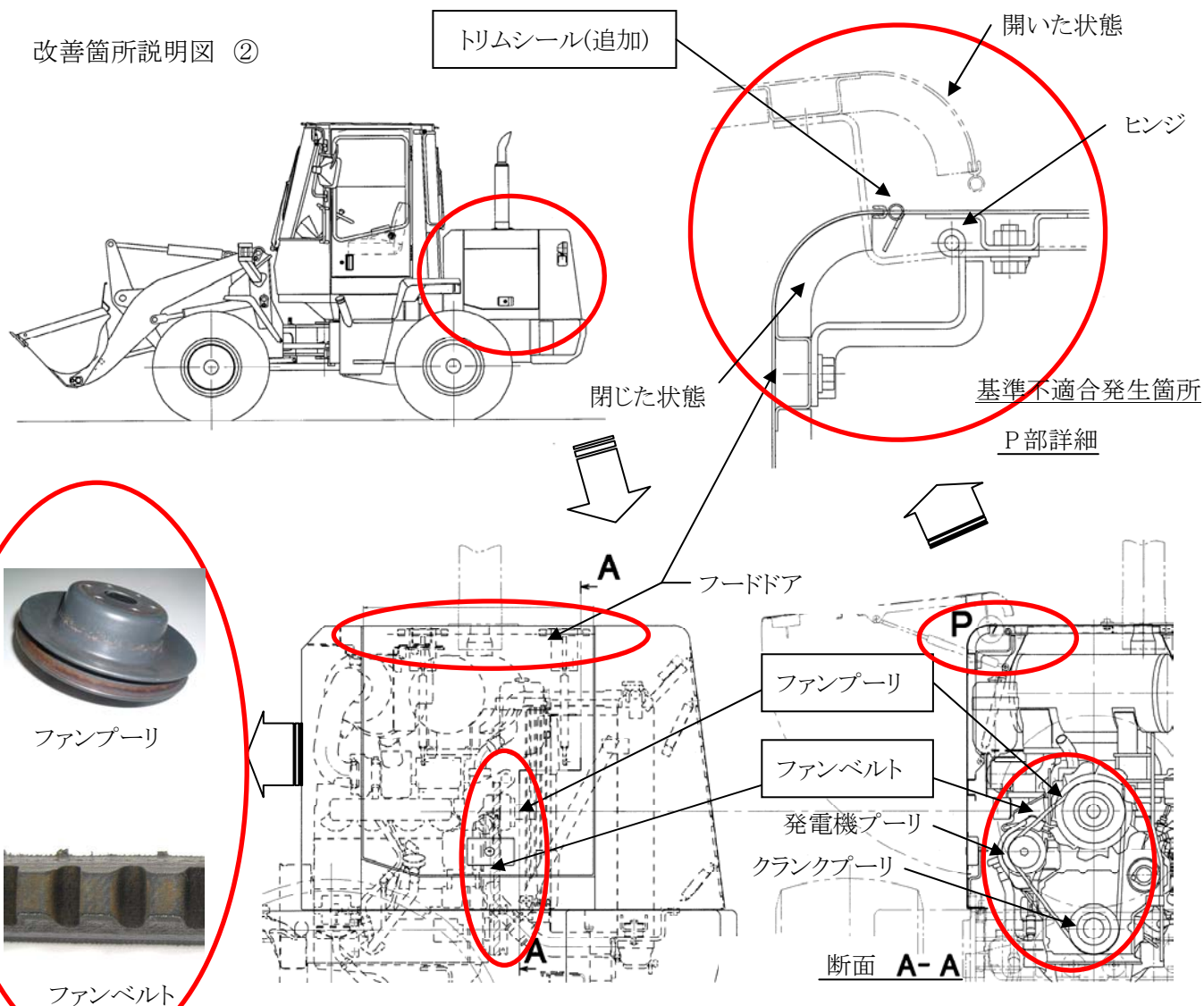


改善箇所説明図 ②



注) は、追加部品及び交換部品を示す。

基準不適合発生箇所

原動機の冷却ファンプーリにおいて、防錆処理が不適切なため、原動機室内に雨水等が浸入した場合に、当該プーリが早期に錆びることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ファンベルトが摩耗して緩み、補機類が駆動されず充電不良となり、最悪の場合、原動機が停止し、再始動できなくなるおそれがある。

改善措置の内容：全車両、原動機室のフードドアに防水用トリムシールを追加し、ファンプーリを対策品と交換し、ファンベルトを新品に交換する。

識別：ファンプーリの側面に白色ペイントを塗布し識別する。

